

今年は大候不順の日が続きましたが、農業を営む敬神家の皆様から、「神様の御加護があつて梅雨明けから台風もなく、作物の生育は順調でした。どうぞ神様にお供えしてください」と、新米を御奉納いただききました。

「秋」は「稲などの穀物が飽き満ちる」が語源とされ、穀物や果物などの収穫期に当たります。

一年間、祈年祭をはじめ様々なお祭を通して神様に豊作を祈ってきました。その御礼として、神事祭では各家の氏神様に神社から頒布された神事幣をお祀りし、新穀や甘酒をお供えしたりします。

十月十七日に宮中（皇居）及び伊勢神宮では天皇陛下が刈り取られた新穀を、天照大御神に奉る神事である「神嘗祭」が齋行されます。このお祭の後に、天皇陛下も初めて新米をいただきます。

この頃になると、北の地方では野山に秋風が吹き、秋の深まりとともに、「紅葉狩」の季節となつていきます。自然の恵みが豊かで四季の移ろいが美しい日本ならではの行事です。

平成二九年度に着手致しました社殿改修工事が、記念碑除幕式をもつて完遂いたします。御奉賛ありがとうございます。

今月の行事

九月中頃より「神事祭」の御神幣が頒布されています。御神幣を受け、神棚にお祀りしましょう。

- 一日 いろいろか幼稚園・入園願書配布開始
- 六日 いろいろか幼稚園・ひよこ教室（要予約）
- 七日 いろいろか幼稚園・親子教室（月組）
- 一五日 玉崎神社 秋季例祭（神事氏神祭）
社殿改修記念碑除幕式

一七日 神嘗祭（宮中・伊勢神宮）

二〇日 いろいろか幼稚園・運動会（非公開）

二五日 千葉県神社関係者記念大会（千葉市）

二八日 いろいろか幼稚園・英語教室（要予約）

*いろいろか幼稚園・願書受付 十一月一日〜

